

企業が実施している出張授業や
仕事体験プログラムを賢く活用するには？

ビジネスや業界がわかる 企業プログラム12

企業プログラムには大きく分けて、企業訪問型と出張授業型がある。企業訪問型は学校単位の職場見学が中心だが、最近ではテーマを設けたワークショップなど生徒が自主的に参加できるプログラムも増加。出張授業の中身も多様化してきた。次ページに挙げたのは、代表的なプログラムの例。これらのプログラムを有効に活用するにはどのようなアプローチや意識が必要なのか？ 5つのポイントを挙げたい。

活用のポイント①

コーディネーターや NPOに相談する方法も

目的に合った企業やプログラムに直接アプローチするのが一般的だが、それ以外の方法もある。例えば、地元企業につながる強い地域のNPOや教育支援コーディネーター、大企業との連携プログラムを行っているNPO、公益法人などに協力を依頼する手も。また、これらの団体やコーディネーターを紹介している自治体もある。

「私たちのような団体では複数の企業と連携してさまざまなプログラムを用意しているので、何をやりたいのかを相談してもらえばコーディネーターできます。また、他のNPOや企業などのネットワークがあるので、自分たちで対応が難しい場合でも、目的に合った当たり先を紹介することが可能です」(NPO法人企業教育研究会)

活用のポイント②

大切なのは目的と熱意。 準備や予備知識は不要

企業と連携する場合、高校側に特別な準備や予備知識が求められるケースは少ないので、その点は心配無用。

「よく『教員にEメールの知識がないのですが…』と相談されますが、問題ありません。先生も緒に勉強していただければと思います。設備も通常の高校のIT環境であれば十分です」(楽天一丁学校)
必要なのはそのプログラムを通して何を達成したいのかという目的を明確にして

おくこと。加えて先生の熱意も重要だ。

活用のポイント③

企画へのアイデアがあれば 積極的に提案してOK

先生側に企画へのアイデアがあれば積極的に提案してもOK。どこまで組み込まれるかはケースバイケースだが、相談しながらカスタマイズしてもらえればケースも少なくない。例えば楽天一丁学校では「先生からの提案は大歓迎。可能な限り対応しています」という。

活用のポイント④

先生の立ち位置は 生徒寄りに

授業中の先生のスタンスもポイント。先生にとっても企業から来た講師の話は新鮮なはずなので、大きな生徒として授業を楽しむと、クラスがより活気づく。「自分自身がワクワクして授業に参加し、

CSR(企業の社会的責任)活動の一環として、高校生が社会や仕事を知るための教育プログラムを提供する企業が増えています。企業の特性を生かした個性的な取り組みも多く、積極的に活用したいところ。その際のポイントを解説します。

取材・文 / 伊藤敬太郎

活用のポイント⑤

謝礼の有無の確認や 当日のアテンドに注意

企業がCSRとして実施しているプログラムに関しては謝礼が必要なケースは少ないが、実費などが発生する場合も。最初にプログラムの費用の有無を確認し、学校側の予算の有無も伝えるようにしたい。

また、出張授業では、当日のアテンドもポイント。控え室を用意しておく、アテンドする人を決めておく、教室への入室のタイミングを伝える、授業後に先生方とプログラム講師との意見交換の場を設けるなど、基本的なことは押さえておきたい。

ネット閲覧可

高校生向けの企業プログラム例

以下に挙げているのは特色ある企業プログラムの代表例。企業とNPOなどがコラボレーションしているプログラムも多い。

ジャンル	実施企業/団体	プログラム名	内容	問い合わせ先
IT	楽天	楽天IT学校	高校生対象の約1年間のEコマース教育プログラム。出張授業形式で全国各地の高校に赴く。地元企業とも連携し、生徒がマーケティング、Webページ制作などを実際に手掛け、地元商品を販売。成果をプレゼンする。	楽天株式会社 TEL: 03-6387-1111 (代) http://corp.rakuten.co.jp/csr/education/it-school/
コンサルティング	野村総合研究所	NRIコンサル1日体験プログラム	情報を収集・整理する、論理的に考える、ディスカッションを通してアイデアを出す、わかりやすく発表するというコンサルタンの仕事のプロセスをグループワークによって体験するプログラム。会場は野村総合研究所。	株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 CSR推進室 TEL: 03-6270-8200 http://www.nri.co.jp/csr/education/consul.html
環境	アサヒビール	高校生環境研修 日本を守る若武者育成塾	高校生グループが応募するタイプのプログラム。参加者は論文で選考。アサヒビール工場などでのワークショップ合宿に参加後、地元地域における環境活動プランを作成し、それに基づいた活動結果を最終報告会で発表する。	アサヒビール株式会社 TEL: 03-5608-5111 http://www.asahibeer.co.jp/csr/eco_v/edu/wij/index.html
食品	Pasco×リバネス	「ゆめちから」栽培研究プログラム	学校のプランターで国産小麦「ゆめちから」を栽培するプログラム。高品質な小麦を栽培するため、観察、分析、実験を行いながら最適な栽培方法を研究。最終的にパン作りまでを行う。参加は部活やクラス単位。	数島製パン株式会社 TEL: 052-933-2111 (代) 株式会社リバネス TEL: 03-6277-8041 http://www.yumechikara.com/index.php
マスコミ	読売新聞社 × 企業教育研究会	ことばの授業	相手からおもしろい話を聞き出すコツや読み手に伝わる表現方法を、読売新聞の記者から学ぶ出張授業。生徒の言語能力・コミュニケーション能力向上に焦点を当て、3種類各2時間の基本プログラムを設けている。	NPO法人企業教育研究会 事務局 TEL: 043-308-7229 http://ace-npo.org/info/kotoba/
音楽	ソニー・ミュージック・エンタテインメント × 企業教育研究会	私たちの音楽と著作権	「守ろう私たちの音楽を♪」をテーマに、音楽が届けられるまでのレコード会社の仕事や、音楽に関する著作権を理解するための出張授業。同社とのコラボでは、ほかにアニメ制作をテーマとしたプログラムも実施。	NPO法人企業教育研究会 事務局 TEL: 043-308-7229 http://ace-npo.org/info/sme/
商社	丸紅	中学生・高校生のための「総合商社」講座	総合商社の歴史や現在取り組んでいるビジネスなどを丸紅を例として解説する企業訪問型プログラム。海外駐在やボランティア活動の体験談なども紹介する。他業務との兼ね合いや受入体制により、訪問希望に沿えない場合もある。	丸紅株式会社 広報部 CSR・地球環境室 TEL: 03-3282-7848 http://www.marubeni.co.jp/csr_env/students.html
流通	伊藤忠食品	商業高校への教育支援	商業高校の生徒を対象に、同社の展示会への参加や物流センターの見学など、流通の現場を体験できる機会を提供。展示会では、高校のブースを出展し、生徒が地元企業と共同開発した商品のPR・販売などを行う。	伊藤忠食品株式会社 経営戦略部 IR広報・CSRチーム TEL: 03-3270-7630 http://www.itochu-shokuhin.com/company/csr/educate_support.html
マネー	新生銀行 × 「育て上げ」ネット	MoneyConnection®	ニート化予防を目的とした出張授業型の金銭教育プログラム。「働くこととお金」について考える「稼ぐ」編。「モノの価値とお金」について考える「使う」編で構成。お金という視点から将来の生活をシミュレーションする。	NPO法人「育て上げ」ネット MoneyConnection®事務局 TEL: 042-527-6051 http://moneyconnection.jp/
会計	あずさ監査法人 × NPO法人JAE	ドリカムスクール	NPO法人JAEがさまざまな企業と協力し、地域密着型キャリア教育プログラムを10時間程度の出張授業で実施。あずさ監査法人とのコラボでは、同法人公認会計士が決算書の読み方などを実践的に指導。	NPO法人JAE (ジャーイ: 日本アントレプレナーシップアカデミー) TEL: 06-6131-3573 http://www.jae.or.jp/business/dreamschool/index.html
住宅	大和ハウス工業 × NPO法人JAE	ドリカムスクール	高校生が住宅展示場のプレゼンターにチャレンジするプログラムを提供。住宅展示場を見学し、社員からのプレゼンポイントの説明を聞いたうえで、プレゼンの内容を検討。グループ単位でプレゼンを行い社員の審査を受ける。	NPO法人JAE (ジャーイ: 日本アントレプレナーシップアカデミー) TEL: 06-6131-3573 http://www.jae.or.jp/business/dreamschool/index.html
経営	経済同友会	学校と経営者の交流活動	中高生対象の出張授業や教員・保護者への講演・意見交換を中心に活動。「働くことの意義・喜び」「学ぶことの大切さ」「人として大切なこと」「自立すること」などをテーマに経営者が直接語り、教育現場との交流を図る。	公益社団法人経済同友会 「学校と経営者の交流活動」事務局 FAX: 03-3212-3774 http://www.doyukai.or.jp/kyoiku/about/

コーディネーターを探すなら

■キャリア教育総合情報サイト

一般社団法人 キャリア教育コーディネーターネットワーク協議会が運営するサイト。キャリア教育の相談窓口となる全国のNPO、企業、団体がチェックできる。 <http://www.human-edu.jp/>

■地域教育推進ネットワーク 東京都協議会

東京都はキャリア教育の支援体制が充実。教育支援コーディネーターの紹介にも積極的に取り組んでいる。サイトではプログラム事例も一覧で紹介。 <http://www.syougai.metro.tokyo.jp/sesaku/schooling.html>